

【第3期（2024/4-2024/9）】  
**安心・安全テック分科会  
活動報告・振り返りまとめ**

※こちらの内容は会員の皆様へご共有及びHP上で一般公開いたします

委員長	藤田 将（株式会社MJ 代表取締役）
副委員長	土岐泰之様（ユニファ株式会社 代表代表取締役 CEO）
委員	<p>原山青士様（株式会社H&amp;Eテクノロジー）                  西畑進太郎様（株式会社ニシハタシステム）                  多田出昇様（株式会社sketchbook）                  浦上悟様（EMC Healthcare株式会社）                  日下部祐介様（株式会社スマートエデュケーション）                  三好冬馬様（一般社団法人 保育ICT推進協会）                  松本健一様（株式会社ココロトヒナタ）                  田中秀一様（株式会社日本標準）                  永田哲也様（株式会社パパスマイル）                  佐藤丈彦様（株式会社ユーボ）</p>
顧問 アドバイザー	<p>PwCコンサルティング合同会社 古屋様 中村舞様                  玉川大学 乳幼児発達学科 教授 大豆生田 啓友 様                  学校法人正和学園 理事長 齋藤祐膳 様                  駒沢女子短期大学 保育科 教授 猪熊弘子 様                  多摩北部医療センター小児科部長 小保内俊雅 様</p>

順不同

## 安心安全テック分科会の背景と、分科会の目的

### 安心安全テックを推進する活動の背景

昨今の送迎バスでの **置き去り事故** や園内での **不適切保育**、さらには **誰でも通園制度** の開始など、施設での子どもの **安全に対する対策がさらに重要性** を増している。

このような背景から、**安全対策におけるテクノロジー活用** の重要性が高まっており、業務負担の増加が見込まれる中での対策が求められている。

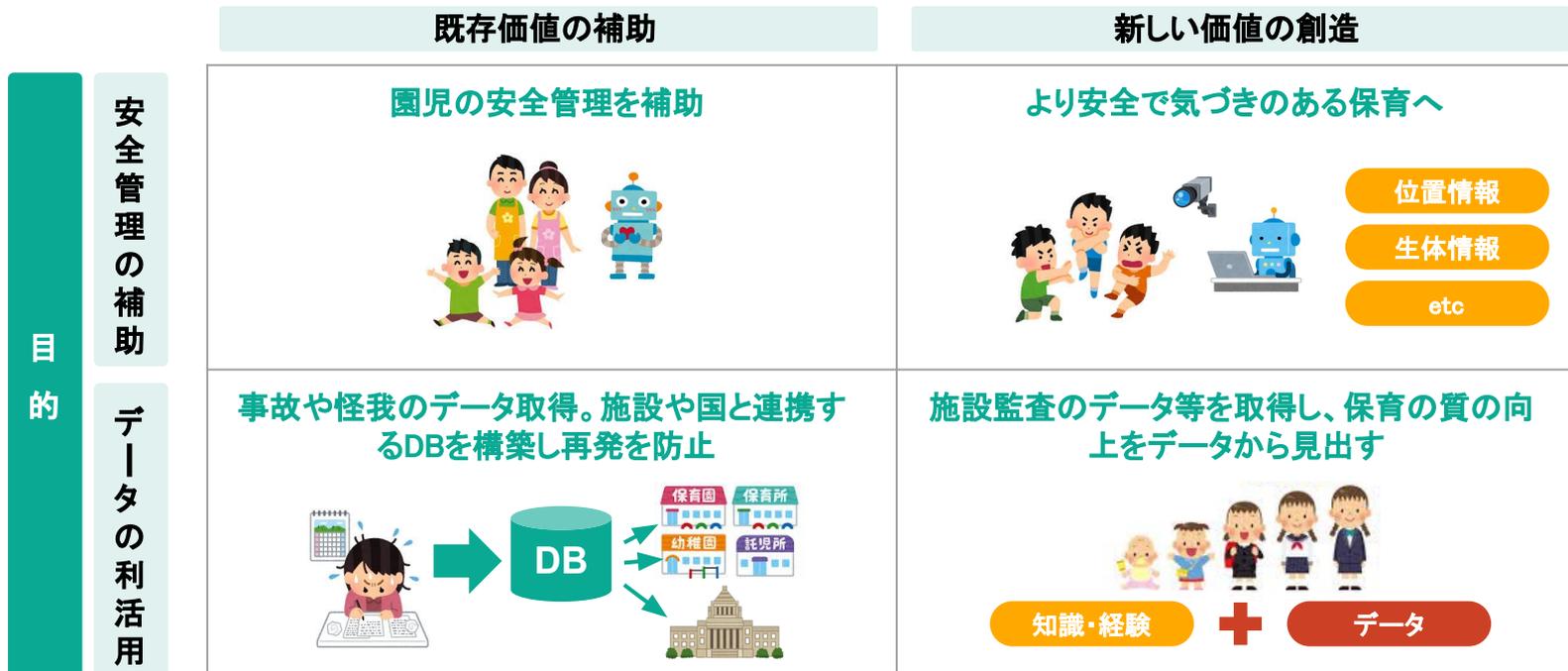
### 目的 ポイント1

安全を提供するテクノロジーが活性化していくなか、安全に対する **基準** や **データ利活用** が必要になる

### 目的 ポイント2

DX協会には安全対策に対するテクノロジーを提供する企業が多数あり、課題に対する取り組みを **国と協調** して進めていく

## 安心安全テクノロジーの役割





## 主たる活動：サービスマップの作成

### 1. 施設の安全管理に必要なタスクの洗い出し

- 保育ICT推進協会 三好様が、スプレッドシートを作成

### 2. 市場にある安心安全テック製品の調査

- 委員参加者が、自社や知っているテック製品を記入

### 3. 海外における活用事例の調査

- パパスマイル 永田様が、海外事例を記入

### 4. webサイトへ掲載するサービスマップまとめ

- (株)MJにて、webサイト構築に向けディレクション

### 5. 印刷物として配布するガイドブックまとめ

- (株)MJにて、印刷物作成に向けディレクション

# 成果やアウトプットについて -サービスマップ-



各社様から紹介いただくサービスを、協会のHPに掲載する方向で調整しています。

## サービスマップ原稿：委員会参加ベンダーより収集

番号	業務時間帯	タスク	重要度 (1小～5大)	対応技術	想定される事故やヒヤリハット	テクノロジーの活用によって期待される効果	事業者名	サービス名	サービス URL	各社の対応できるテック・サービス	使用技術
1	入所前	保育室の安全確認および準備作業	2	IoTセンサーやAIカメラによる室内環境のリアルタイムモニタリング	遊具や備品の破損に気づかず子どもがケガをするリスク 環境条件が適切でないため子どもの体調に影響が出る可能性	環境モニタリングによる迅速な問題発見と対応					
2	登園時	子どもの健康チェック(体温、症状等)及び欠席確認	2	非接触型体温計やウェアラブルデバイスでの体温測定、ICTによる健康情報管理	発熱や体調不良に気づかず集団感染が広がるリスク 欠席理由から流行り病の確認を行う。	体調不良の早期発見と流行り病の拡散防止	ユニファ株式会社	ルクミー体温計	<a href="https://lookmee.jp/thermo/">https://lookmee.jp/thermo/</a>	保育ICTに連動した体温計	非接触検温
3	登園時・送迎バス	乗車・降車管理	4	バス内のAIカメラやIoTデバイス、GPSやビーコンによる位置情報のリアルタイム追跡	乗降時の見落としにより子どもが車内に取り残されるリスク	乗車中の安全確認と子どもの取り残し防止	株式会社MJ	Brain ~バス予約管理システム	<a href="https://mj-inc.jp/safety/">https://mj-inc.jp/safety/</a>	ICT・当日乗車予約・乗車時リストから確認・園で降車した確認・保護者へ降車通知	ICT
							株式会社ココロヒナタ	リビあげfor見守り	<a href="https://cohina.jp/mimamori/">https://cohina.jp/mimamori/</a>	顔認証の登降園管理	顔認証
4	朝夕の登降園時	出席確認および報告	2	顔認証システムやRFIDタグ、ビーコンを用いた自動欠席確認	出席確認の誤りによる見落とし 保護者からの重要な情報が伝達されず対応が遅れるリスク	正確な出欠管理と迅速な情報共有	株式会社MJ	Brain-beacon	<a href="https://brain-beacon.mj-inc.jp/?ga=2.249572422.1326510838.1722912235-1015835670.1676870461">https://brain-beacon.mj-inc.jp/?ga=2.249572422.1326510838.1722912235-1015835670.1676870461</a>	beacon	beacon
					アレルギー対応ミスによる健康被害	アレルギー対応の精度向上と食事の事故防止					

## HPにて掲載するサービスマップ案

サービス  
ロゴ **サービス名** 該当安全管理タスク  
https://lookmee.jp/ C列

---

■対応できるテック・サービスの特徴（スライドのK・L列・M列のまとめ）

➢ テック・サービス 50文字以内（K列・L列）	商品画像 650px × 480px
➢ 詳細・特長1 詳細文章50文字程度（M列ほか）	
➢ 詳細・特長2（任意） 詳細文章50文字程度（M列ほか）	画像（任意） 650px × 480px

■導入により期待できる効果

➢ 解決内容 詳細文章50文字程度（N列ほか）
➢ データ収集内容 詳細文章50文字程度（O列ほか）

■価格

価格（税込）	¥ XXXXX/月～ ※その他に要望によってオプション機能があります
園児数・職員数 による価格変動	有/無

企業情報

会社名： 会社名	会社ロゴ
代表取締役CEO： 代表者氏名	
設立： XXXX年	
所在地： 東京都千代田～	
企業URL： https://～	
問合せ先： ～	

- 協会ホームページにて、左記の様にフォーマットを揃えて各社サービスを紹介
- 各社に入力いただくフォーム（Googleスライドとスプレッドシート）の用意ができ次第、slackにて展開。
- 協会ホームページにある「[サービスカタログ](#)」のような形で、公開予定。



印刷物としてのガイドブックも制作中

## ガイドブック原稿：委員会参加ベンダーより収集

p1	表紙
p2	目次
p3	安心安全テックって？ ・概要 ・重要性
p4	時間帯保育業務のタスクを紹介
p5~16	各テクノロジーに対するタスクと導入効果 <input type="checkbox"/> 食事 <input type="checkbox"/> 室内活動 <input type="checkbox"/> 園外活動 <input type="checkbox"/> 午睡

続き	各テクノロジーに対するタスクと導入効果 <input type="checkbox"/> その他遊び(プール活動・水遊び) <input type="checkbox"/> 延長保育 <input type="checkbox"/> その他作業関連(ヒヤリハット、研修計画) <input type="checkbox"/> その他不適切保育 (虐待防止・不適正保育の防止、写真の管理) <input type="checkbox"/> その他
p17	事例紹介(海外版)
p18	参考資料 事故報告資料
p19	安心安全テックの未来
p20	裏表紙



# 4 期活動について



3期のアウトプットを利用し、国や自治体を巻き込み、安心・安全な環境を実現するアクションに落とし込む

## データ周

